

(議会モニター)
特集：いま注目のギカモニさん

2026

2

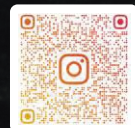
FUKUCHIYAMASHI GIKAI GUIDE

ふくちやまし 議会たより

●発行／福知山市議会 ●編集／広報広聴委員会 ●令和8年2月発行 No.152
●表紙撮影：音無瀬橋から望む朝焼け



福知山市議会公式
ホームページ



福知山市議会公式
Instagram

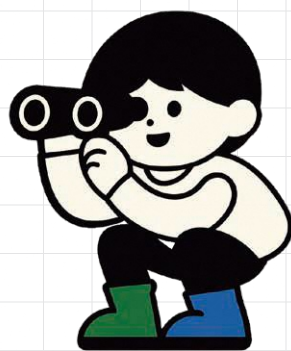


福知山市議会公式
Facebook

特集

いま注目の ギカモニさん

(議会モニター)



ギカモニとは？

「議会モニター制度」の愛称。
議会をより分かりやすく開か

れたものにするために、議会や議員に接しての率直な意見・感想を出していただき議会運営に生かしていく制度です。福知山公立大学地域経営学部・杉岡秀紀ゼミで主権者教育を学ぶ学生の皆さんに協力いただき試行的なスタートを切ったところです。

議会ってどんなイメージ？



「議会」と聞くと、難しく堅苦しい印象を抱き、遠い存在でした。しかし、昨年ゼミ主催で開催したイベントや議会モニターを通して議員の方々と関わる中で、その印象は良い方向へと変わりました。今後、議会を身近な存在として捉え、主体的に学んでいきたいです。



片桐 彩花さん
(京都府綾部市出身／3年生)

正直に言うと、私は議会が「いつ」「どこで」開かれているのか知りませんでした。堅くて遠い存在だと思っていた議会ですが、実は私たちの暮らしに直結することが話されています。知らないままにするのは、少しもったいないと感じました。



田辺 健太さん
(福井県美浜町出身／3年生)

傍聴してみてもうだった？

私にとって身近な話題が上がったときに、特に楽しいと感じました。傍聴している人が内容の把握をしやすいように、文字起こしをするといった工夫をしている点がとてもいいと思いました。もっと多くの市民に議会の傍聴に来て、議会という場の雰囲気を感じてほしいと思います。



野崎 祐晴さん
(静岡県静岡市出身／2年生)

議会モニターとして議会を傍聴させていただきました。専門用語が少なく、一般市民にも理解しやすい点は良かったと感じました。AIによる文字化には一部誤りがあったものの、内容把握の助けとなっていました。一方で、傍聴者向けの受付や入場の流れが分かりにくく、案内の明示化が必要だと感じました。



関谷 鮎菜さん
(北海道札幌市出身／3年生)

初めての議会傍聴！



広報改善コラム!

他市の
広報誌と
比較!

見出しやページのデザインは大変わかりやすく良いと思います。ただ、文字数が多く、多少の読みにくさを感じます。特に文字数が多い部分は重要な所を強調して書く、余白の広さや、改行の位置などを工夫し、文字の多い場所を一か所に集中させないようにするなど、より読みやすくするための工夫があれば良いと思います。



上田 隆貴 さん
(京都府木津川市出身 / 2年生)

議会だよりは全体として分かりやすくまとめられていますが、議決内容が市民の生活にどのような影響を与えるのかは伝わりにくく感じました。各議題について「何が決まり、暮らしがどう変わるのか」を簡潔に示したり、二次元コードで詳しい説明につなげたりする工夫があれば、より理解しやすくなると思います。



門永 晋 さん
(群馬県桐生市出身 / 2年生)

広報広聴委員コメント



見出しやデザインは、今期の広報広聴委員会のメンバーから議会だよりの一新を図り、読んでいただきやすいよう変えました。ご指摘の通り、行政サイドの文言は分かり難い標語もありますので、注釈を付け、文字数にも注意し、なるべく市民の方々も読みやすいよう工夫してまいります。

(岩崎 崇央 議員)

広報広聴委員コメント

なるほど、議会で決定する予算や条例が実際の市民生活とどうかかわるのかという視点は大切ですね。具体的な生活場面を想定して「この条例のおかげで助かった」みたいな、ショートストーリーや4コマ漫画での表現を工夫してみるのもいいかもしれません。

(梶原 秀明 議員)



大学生目線の提案は…

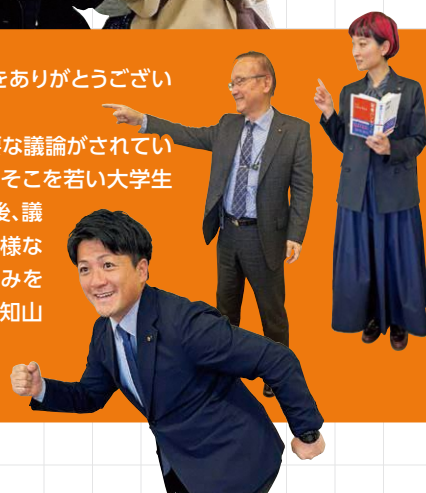
議会だよりに
若者の活躍の
掲載があれば…傍聴席の場所や
入場の流れを
わかりやすく工夫
できたら…小中高生が
授業の一環で
議会を傍聴
できたら…

広報広聴委員コメント

ギカモニさん、12月議会の傍聴、そして特集記事の編集をありがとうございました。

議会では、まちにとって、また住民の暮らしに直結する重要な議論がされています。しかし、議会はどこか遠く存在と思われがちです。そこを若い大学生の視点でご覧いただいたことが大変参考になりました。今後、議会だよりなどの広報広聴活動や議会全般について、より多様な世代が参画し、双方向のコミュニケーションが進む取り組みを行ってまいります。引き続き意見交換しながらより良い福知山市議会のためにとまよるしく願います。

小松 遼太 議員(委員長)



12月定例会のポイント

(令和7年12月1日～12月23日／会期23日間)

可決

「令和7年度福知山市一般会計補正予算（第6号）」ほか26議案

令和7年度一般会計補正予算

14億8451万円

//

国民健康保険事業ほか特別会計補正予算

640万円

//

病院事業会計補正予算

12億2338万円

〈補正予算の主な事業〉

◆児童手当事業

・制度拡充の影響による支給対象者の増加に対応するための補正予算8176万円

◆带状疱疹ワクチン接種事業

・当初の見込みを上回るワクチン接種に対応するための補正予算1516万円

◆産後ケア事業（債務負担行為の設定）

・令和8年度から産後ケア利用者の受入枠を拡大するための経費1090万円

◆病院事業会計

・薬品費や診療材料費の増額、給与改定に伴う給与費の不足などによる補正予算12億2338万円



国の「強い経済」を実現する総合経済対策

「食料品等高騰対策臨時特別交付金事業」

2億8922万円

総額
5億3826万円

物価高の影響が大きい低所得世帯等に対し、1世帯あたり2万5000円を支給
(対象世帯：①住民税非課税世帯 ②住民税均等割りのみ課税世帯 ③家計急変世帯)

「物価高対応子育て応援手当事業」

2億4904万円

0歳から高校3年生までの子ども1人あたり2万円の手当を支給
(支給対象：児童手当支給対象児童の保護者など)



可決

公の施設に係る管理者の指定について

施設名称（位置）	指定管理者	指定期間 〔債務負担行為限度額〕
三段池公園スポーツ施設、大江河東公園多目的グラウンド（猪崎、大江町千原地内）	三段池再生創造共同事業体	R8.4.1～R13.3.31 〔2億7139万円〕
福知山市高齢者福祉センター（長田地内）	社会福祉法人 福知山学園	R8.4.1～R13.3.31 〔8964万円〕
福知山市三和町高齢者生活福祉センター（三和町千束地内）	社会福祉法人 清和会みわ	R8.4.1～R13.3.31 〔7395万円〕
福知山市都市公園（猪崎地内）	公益財団法人福知山 市都市緑化協会	R8.4.1～R13.3.31 〔8億3966万円〕
福知山市動物園（猪崎地内）	株式会社 ウェバレッジ	R8.4.1～R13.3.31 〔1億5159万円〕

可決

議員提出議案

◇福知山市議会基本条例（一部改正）

◇福知山市議会会議規則（一部改正）

◇福知山市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例（一部改正）

詳細はこちら ▶



令和7年度 補正予算審査(12月定例会)

補正予算の主な審査内容を掲載します。

(万円未満切捨)

補正予算額 2億8,922万円

福知山市食料品等高騰対策 臨時特別給付金事業

国の「強い経済」を実現するための総合対策として、重点支援地方交付金の一部を活用し、特に物価高の影響が大きい低所得者世帯等に対し、1世帯当たり2万5,000円を支給する。



Q 重点支援地方交付金の残額については、いつ、どのような形で支給されるのか。

事業全体を外部の事業者へ業務委託する。既に振込口座が確認できている方には今年度中に給付が出来ると考えているが、口座情報の確認が必要な方や家計急変の申し出がある方については、次年度の対応が必要になると考えている。

A
社会福祉課

債務負担行為 1,460万円

体育施設設備整備事業 (仮称)荒河スポーツ施設基本構想業務

多種目に対応可能な全天候型公認陸上競技場の整備に向けた基本構想業務の中で、当初の想定よりも精緻な地盤解析の実施が必要となったことから、業務内容の変更及び契約期間の延長を行うもの。



(仮称)荒河スポーツ施設整備予定地

Q 当初の予定より精緻な地盤解析の実施が必要となった理由は。

京都府との協議の結果、開発許可は不要との判断を受けた。しかしながら、本市としてはより適切な改修整備を行うためには開発許可基準に準じた地盤対策が必要と考え、独自に追加の地盤解析を実施する。

A
文化・スポーツ振興室

補正予算額 1,600万円

福知山鉱山坑廃水処理場 管理運営事業

旧福知山鉱山第3坑口の坑廃水流出事故の再発防止対策として水平ボーリングにより閉塞壁を掘削し、坑道内の構造を詳細に把握する調査業務。



旧福知山鉱山第3坑口(大江町南山地内)

Q 坑道内の構造を詳細に把握した上で、今後の状況によっては、どのような工事が想定されているのか。

坑道内の改修や閉塞部の補強などが想定される。再発防止に効果が発揮できる対応について、今後検討していきたい。

A
産業課

債務負担行為 1,090万円

子育て世代包括支援センター事業 (母子保健型)産後ケア事業業務

産後ケア事業の利用を希望する市民が多いため、受入れ枠を拡大し、利用者1人あたりの利用回数を年間約1.5回から約3回に拡大する。



産後ケアの様子

Q 運営体制と、委託料に含まれる会場使用料の金額は。

今年度まで直営と委託が半々であったが全て委託にしていこう。会場は大呂ガーデンテラスで、事業者が委託料の中から1回あたり1万4,200円の会場使用料を支払う。

A
こども家庭支援課

福知山市議会では、議案を効率的かつ専門的に審査するため、委員会による所管別審査を行っています。

総務防災委員会、教育厚生委員会、産業建設委員会の3つの常任委員会が、それぞれの所管に応じて議案を詳細に審査。少人数で集中的に議論し、専門的な視点から検討します。審査結果は本会議で報告され、最終議決へ。

この仕組みが、住民の暮らしに直結する政策をより深く丁寧に検討することを可能にしています。

委員会も傍聴可能！
ぜひお越しください！

委員会審査報告

主な質疑を掲載します。



総務防災委員会

■福知山市長、副市長、教育長及び上下水道事業管理者の給与に関する条例の一部改正

問 特別職の給与に人事院勧告を当てはめるのは不適切では。

答 特別職も常勤職員として勤務している面もあり、府内14市の状況も踏まえ改正を行う。

■福知山市火災予防条例の一部改正

問 火災予防条例の改正に至った主な要因は。

答 岩手県大船渡市の大規模林野火災を受け、同様の林野火災の発生を防止するために条例改正を行うものである。

■公の施設に係る指定管理者の指定（三段池公園スポーツ施設等）

問 外郭団体から民間の共同事業体に指定管理者を変更するわけであるが、デメリットをどのように捉えているか。

答 デメリットはないと考えるが、両者の円滑な事務引き継ぎを進めていきたい。

反対討論

物価高が長期化し、市民負担も増す中、特別職などが期末手当を上げるといふ姿勢は受け入れられない。

賛成討論

なし

審査結果

議第73号は賛成多数で可決
その他議案は全員賛成で可決



三段池公園総合体育館



教育厚生委員会

■福知山市乳児等通園支援事業の条例の制定

問 秘密の保持と関係機関との連携の兼ね合いは。

答 正当な理由があれば関係機関との連携は条例に抵触しない。適切に運用する。

■福知山市家庭的保育事業等の基準を定める条例の一部改正

問 地域限定保育士とは。

答 都道府県が行う専用試験の合格者でその地域内で働く保育士のことである。令和8年度京都府では予定なし。

■工事請負契約の締結（成和地域公民館）

問 キッズスペースの場所は。答 玄関正面の階段下。

反対討論

福知山市乳児等通園支援事業について、良い保育ができるのか疑問。保育園は受け入れが大幅になるため反対する。

賛成討論

乳児等通園支援事業はベビーファーストを掲げる福知山市として実施していく必要があるもの。工事請負契約は地域要望がされてきた事業である。全議案に賛成する。

審査結果

議第78号は賛成多数で可決
その他議案は全員賛成で可決



産業建設委員会

■福知山市バス運行事業に関する条例の一部改正

問 今回、市バス運賃を引き上げる理由は。

答 平成21年からこれまで200円均一で運営してきたが、その間2度の消費税率改定や人件費上昇に伴い、運行経費は約1.5倍になっている。利用者一人当たりの財政

支援額も約3倍以上になっており、人件費も今後さらに増加見込みであることから、運賃引き上げに至った。

■福知山市水道事業給水条例等の一部改正

問 水道事業の設計手数料などを、従来の4区分から2区分に変更する理由と、下水道事業で計画確認手数料などの新設理由は。

答 水道事業は、作業に要する時間と人件費を掛け合わせ、金額を算出するが、口径25mm未満と以上の区分の中では、作業時間がほとんど変わらないため2区分に整理した。また、下水道事業は、検査作業として水道事業と同様のことをしているため、今回新たに徴収することとした。

反対討論

市バスは市周辺地域の交通弱者の移動権を守るもので、値上げではなく充実こそ必要。上下水道の手数料改定は、一般家庭の引き上げが非常に大きく、企業等の大口径優遇であり、賛成できない。

賛成討論

なし

審査結果

議第81号、82号は賛成多数で可決
その他議案は全員賛成で可決



議案に対する討論



※討論の内容は、討論内容をもとに各議員が作成しています。



議第66号から議第91号まで 令和7年度一般会計補正予算(第6号) ほか

反対 (議第78号・議第81号、議第82号)

「地域、住民に寄り添った条例に」 吉見 純男

議第78号はこどもにとっても園にとっても負担が大きくなることから反対。議第81号は運営経費増加による値上げではなく、市周辺地域の交通弱者の移動権の保障、定住政策など総合的に検討する必要がある。議第82号は設計審査と工事検査料金の合計が、一般家庭と営利目的の大口徑の引き上げと比べ2.8倍にもなり反対。

反対 (議第73号)

「政治家は覚悟を示せ」 岩崎 崇央

長らく物価高も続き、市民生活が苦しい中、市長報酬を上げることは市民の理解を得ることは出来ない。そのような中、高市早苗総理も身を切る改革を行い、給与を削減することを提案している。まずは、政治家自らが覚悟を持ち、無駄を省くことから行うべきである。

反対 (議第73号)

「市民に対するお詫びの姿勢が無い」 荒川 浩司

現在、福知山市が抱える減少しない不適正事務や鉄道館フクレルの経営に対し、当初は黒字を予定していたが、令和6年度は1,700万円を超える赤字決

算となった。民間では、昨年並みか減額企業が増えている。また、他市では市長給与の自主反応の例もある。今回の提案は、市民に対するお詫びも反省も感じられない。

賛成 (全議案)

「いずれも適切な上程で賛成する」 森下 賢司

一般会計補正予算は、災害復旧や予防接種の充実など暮らしの向上に資するものと認められる。特別会計補正予算も人件費補正など適切である。市バスや水道事業等の条例改正も時代の変化に対応したものであり、全議案に賛成する。

賛成 (全議案)

「直面する課題に即した予算である」 岡野 天明

「こども誰でも通園制度」は、ベビーファースト宣言をしている本市において、子育て家庭の多様なライフスタイルを支援し、子育て家庭の負担軽減につなげる制度として喜ばれる事業になることを期待する。

今議会に上程された全事業とも必要不可欠な提案と認め、全議案賛成の討論を行う。

市会発議第10号

福知山市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について



反対

「今それ、上げる？」 塩見 聡

市民にはバスの値上げや手数料の負担増をお願いしながら、議員のボーナスを上げるのは市民感覚とかけ離れています。また職員と違い議員は人事院勧告を理由にボーナスを上げる制度的必然性はなく、便乗との批判も招きかねません。厳しい財政の中、議会の信頼を守り改革を進めるために、今は据え置きが妥当と考え反対します。

反対

「議員の期末手当アップは不適切」 小原 彰紀

行政に多くの不適正事務が明らかになる中、議会が本来有している行政をチェックする機能が十分に発揮されてきたとは言えない。フクレルの赤字決算

も、承認した議会の責任も大きな要因である。これらのことから議会自らが期末手当を増額することは、市民生活が厳しい今理解は得られないと考え反対する。

賛成

「人事院勧告に準ずる発議に賛成」 足立 伸一

物価高騰を上回る賃金上昇の実現は国の近年の経済財政政策の重要な優先課題として取り上げられており、その取り組みが進められている。このような社会経済状況下にあって議員としての、これまで以上の質、量ともに充実した取り組みが求められることを自覚したうえで、人事院勧告に準じた市会発議による条例改正に賛成する。

12月定例会の議決結果について

■全員賛成で可決・同意となった議案

議第66号	令和7年度福知山市一般会計補正予算(第6号)	議第80号	福知山市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正
議第67号	令和7年度福知山市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	議第83号	工事請負契約の締結(成和地域公民館・体育館大規模改修工事)
議第68号	令和7年度福知山市国民健康保険診療所費特別会計補正予算(第1号)	議第84号	公の施設に係る指定管理者の指定(三段池公園スポーツ施設・大江河東公園多目的グラウンド)
議第69号	令和7年度福知山市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	議第85号	公の施設に係る指定管理者の指定(福知山市高齢者福祉センター)
議第70号	令和7年度福知山市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)	議第86号	公の施設に係る指定管理者の指定(福知山市三和町高齢者生活福祉センター)
議第71号	令和7年度福知山市病院事業会計補正予算(第1号)	議第87号	公の施設に係る指定管理者の指定(福知山市都市公園)
議第72号	福知山市職員定数条例の一部改正	議第88号	公の施設に係る指定管理者の指定(福知山市動物園)
議第74号	福知山市一般職職員の給与に関する条例の一部改正	議第89号	損害賠償の額(車輛の損害)
議第75号	福知山市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正	議第90号	福知山市農業振興地域整備計画の策定
議第76号	福知山市火災予防条例の一部改正	議第91号	令和7年度福知山市一般会計補正予算(第7号)
議第77号	福知山市病院事業管理者の給与に関する条例の一部改正	議第92号	固定資産評価審査委員会委員の選任(三好 ゆう 氏)
議第79号	福知山市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び福知山市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正	市会発議第8号	福知山市議会基本条例の一部改正
		市会発議第9号	福知山市議会会議規則の一部改正

■議員別賛否一覧(賛否が分かれた議案のみ賛否状況を記載しています)

議 案		議決結果	福知山市議会 公明党		日本共産党 市会議員団		蒼士会				無所属・ 維新議員団		新政会					対話の 時代		地域政党 ふくちやま			
			大谷 洋介	足立 伸一	吉見 純男	中村 初代	梶原 秀明	高橋 正樹	野田 晋介	藤本 喜章	森下 賢司	塩見 聡	岩崎 崇央	田淵 裕二	中嶋 守	小松 遼太	岡野 天明	片山 正紀	井上 雄一	イシワタマリ	田中 法男	荒川 浩司	小原 彰紀
議第73号	福知山市長、副市長、教育長及び上下水道事業管理者の給与に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×
議第78号	福知山市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定	可決	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第81号	福知山市バス運行事業に関する条例の一部改正	可決	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第82号	福知山市水道事業給水条例等の一部を改正条例	可決	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市会発議 第10号	福知山市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×

○：議案に対して賛成 ×：議案に対して反対

※吉見茂久議員(福知山市議会公明党)は、議長職のため表決に加わっていません。

※所属会派は、12月23日現在

各会派から**18** 議員が質問に登壇！

それ！聞いてほしかった



12月
定例会

一般質問

※所属会派は12月23日現在
※掲載内容は、質問内容をもとに各議員が作成しています。
※答弁者が同一の場合は、最後の答弁にのみ記載しています。
※質問・答弁・写真・資料などは、議員が一般質問を行った時点のものであり、発行日までの間に、状況に変化がある場合もありますので、ご了承ください。

スマートフォンからご覧になれます

録画配信中！

一般質問の録画配信は、各議員の
二次元コードからご覧になれます

一般質問ページを リニューアル!!

広報広聴委員会では、市民の皆さんが見たくなる読みたくなる「議会だより」のリニューアルを進めています。

議会を身近に感じていただくための特集やトピック掲載スペース確保のため、今号から一般質問のページをコンパクトに+見やすく。これからも「あなたの生活と議会のつながり」をわかりやすく伝える工夫に乞うご期待!!

色を変えて
QとAの
視覚性UP↑

写真で
すぐに内容が
わかる！

文字数を
減らして
読みやすく！

詳しくは
各議員の
二次元コード
から

Q 全庁あげてクマ対策の取り組みを
A 緊急時は全部長参加で取り組む

Q 鉄道館赤字、試算とズレた要因は
A 体験装置の低調と城から誘導不足

Q 教育課程編成の柔軟化への対応は
A 柔軟な教育課程の工夫を進める

森下 賢司 議員
梅見 聡 議員
片山 正祐 議員

Q アビアランスケアの申請状況は
A 現状7件で今後も増える見込み

Q 急がれる地球温暖化対策の課題は
A 住民と共に脱炭素の地域づくりを

天城 洋行 議員
日本経済大学経済学部教授 天城 洋行 氏

一般質問って
なに??



一般質問は、議員が私たちの暮らしに関わることについて、市に質問することです。「この事業はどうなっているの?」「市民の声は、どのように活かされているの?」など、日ごろ感じている疑問や気になることを市長や市の担当者に尋ねます。

福知山市議会では、質問と回答あわせて **1人60分** まで。

ぜひ、二次元コードから全編ご覧ください。 (3月定例会は1人40分)

Q クマ被害から住民の命を守るには A 訓練を重ね警察と連携していく



本市実施の緊急銃猟における机上訓練

【その他の質問】

- 市庁舎及び市関連施設の安全対策について

Q 緊急銃猟という新しい制度も出来たのでクマ被害から住民の命を守る為に実地訓練を行ってみては。

A 環境省のガイドラインに基づき訓練を定期的に実施し、関係機関と認識の共有を行っていく。

Q 平時、有事を含めクマが出没した際の警察との連携は。

A 福知山警察署と情報交換を行い、緊急時に迅速かつ的確に対応できるように、引き続き連携していく。

Q 国からクマ対策の専門家を派遣する制度があるが活用の見込みは。

A 東北地方でクマ対応の実績がある専門家を本市へ招く。（産業部長）

Q クマ被害から住民の命を守る今後の対策は。

A 訓練を重ね、有事に備える。また、府の管理計画において生息数の調査を行い、不要な果樹の伐採など、クマを寄せ付けない集落づくりを推進していく。（市長）



無所属・維新議員団

いわくら たいひろ
岩崎 崇央 議員



Q これからの地域医療について A 新年度に三和診療所再開を検討



再開が待たれる三和診療所

【その他の質問】

- 補聴器購入助成制度創設について／適切な広域避難所運営と避難行動のあり方

Q 人口減少、高齢化が本市の地域医療に与える影響への現状認識は。

A 本市においては、人口減少と高齢化が進み、慢性疾患や在宅医療への要望が増えることが予想されることから、地域医療体制の維持が重要と認識している。

Q 国保雲原診療所及び公設民営診療所の経営状況と評価課題について

A 公設民営診療所など診療所は人口減少や医師の確保が困難なことが課題である。結果、三和診療所などは休診している状況にある。（健康福祉部長）

Q 三和診療所が休診となっており、この現実には三和地域の方々の健康維持を図る上で大きな問題である。市の責務として早期の再開を望むが。

A 医療実態調査結果や地域のご要望などを踏まえ、医師会などと連携して、令和8年度に再開ができるように検討を行っているところである。（市長）



新国会

おかの たかあき
岡野 天明 議員



Q こどもの遊び場整備の進め方は A 当事者らの意見ふまえ慎重に検討



9月にNPOと本市の共催で行われた「子育て支援者交流会」には市長も参加した

【その他の質問】

- 妊産婦のメンタルヘルスケア／包括的性教育／LINE機能で市民サービス向上

Q 「要望に応じて屋内遊び場整備を検討」としつつ「三段池りとするハピネス拡充と児童科学館活用」と報道があったが、7月のアンケート結果や9月の支援者交流会ではどのような声があったのか？

A 屋内の遊び場がほしいとの声が多かった。（こども家庭部長）

Q 踏み込んだ意見聴取のないまま11月に具体的な資料をまとめてサウンディング調査事業者を募集したのは性急では。まずは目の前で行える規模の取り組みをしつつ、当事者や支援者と丁寧なコミュニケーションを積み重ねる姿勢を望む。市長の考えは？

A 児童科学館活用は候補の一つで、具体的な検討のためにサウンディング調査を実施したところ。今後、当事者や支援者を中心に市民の意見を丁寧に聞きながら、財源の確保も含めて慎重に検討していきたいと考えている。（市長）



対話の時代

イシワタ マリ 議員



Q 教職員による性加害の防止対策は A 文科省通達に基づき適切に実施

	対象教職員数	対前年比	(内)対・生徒児童	対前年比
令和5年度	320人	79人	157人	38人
令和4年度	241人	25人	119人	25人
令和3年度	216人	15人	94人	-2人
令和2年度	201人	-72人	96人	-30人
令和1年度	273人		126人	

出典：文部科学省（NEXT）各年度「公立学校教職員の人事行政状況調査（元）個人作成」

全国教職員による性犯罪・性暴力に係る懲戒処分等の状況

〔その他の質問〕

- ・北陵乗り合いタクシー事業の運営について

Q 全国で相次ぐ教職員による児童生徒への性加害についての認識は。
A 教職員による性暴力事案は児童生徒の尊厳と権利を著しく侵害し、生涯にわたり心身に重大な影響を与える極めて悪質な行為であり、決して許されるものではない。（教育長）

Q 文部科学省の通知を踏まえた本市の対応は。
A 複数教職員での指導対応の徹底や、盗撮を防ぐ校内環境整備、教職員と児童生徒のSNSやりとりの禁止、撮影データの厳格な管理など勤務規律の確保を強化している。（教育委員会理事）

Q 早期発見と未然防止への今後の取り組みは。
A 子ども自身が心や体の状況を相談できる取り組みを進めるとともに、全校での研修と、勤務規律の確保の徹底を指示することで、子どもの人権と尊厳を守る取り組みを進めていく。（教育長）



地域政党ふくちやま

小原 彰紀

議員



Q ファームガーデンやくの見通しは A 令和10年度再開を目指す



再開を待つ道の駅「ファームガーデンやく」

〔その他の質問〕

- ・「上夜久野財産区」について
- ・財務諸表の活用の意義について

Q 道の駅「ファームガーデンやく」の再開を皆が待ち望んでいる。市長は昨年「やくの高原活性化検討委員会」を立ち上げ、検討を進めてきた。その結果をまとめた報告内容は。
A 人々が集い、多様な体験プログラム創出を図るなどの数案が示された。

Q 市はどのように受け止めたか。
A 報告を基に、再開に向けた取り組みを進めることとした。活用方針は、地域特性を生かし、持続可能な利活用を図るため、5つの基本方針を定めた。

Q 現状と見通しはどうか。
A 12月12日に公募型プロポーザルで事業者募集を開始。今年度中に事業者を決定したい。令和8年・9年度で施設改修の設計、改修工事を行い、令和10年度の再開を目指す。（市長）

Q 改修資金などの財源は。
A 国の補助金や起債の充当を検討。（市民生活部長）



福知山市議会公明党

足立 伸一

議員



Q 学校司書の課題と解決の方途は A 初めての学校司書への丁寧な指導



学校図書館（成和中学校）

〔その他の質問〕

- ・不適正事務問題解決を市民とともに
- ・夜久野の高い観光ポテンシャルの活用を

Q 平成26年度より福知山市でも学校司書が配置されるようになりましたが、配置の現状はどうなっていますか。国の配置目標に照らして基準に達しているのでしょうか。
A 学校司書は市会計年度任用職員として7名を任用しています。1人の学校司書が中学校ブロックを基本として3校程度を兼務しています。文科省の計画では、小中学校の1・3校に1人が目標ですが、市は3・3校に1人の配置になっています。

Q 福知山市の学校司書が抱える課題は何ですか。その課題の解決のために教育委員会はどのような取り組みをすすめていくのか。
A 初めての学校司書になる方に対して丁寧な業務の指導が必要だと考えます。指導体制を一層強化したいと思っています。（教育委員会理事）



日本共産党福知山市会議員団

梶原 秀明

議員



Q 全庁あげてクマ対策の取り組みを A 緊急時は全部長参加で取り組む



京都府中丹広域振興局のパンフレット

【その他の質問】

- 市街化調整区域の地域活性化策は
- ヤングケアラーへの対応と支援は

他

Q 緊急銃狍への本市の臨み方は。
A 周囲の安全が確保できる場合に限り実施。市の対応マニュアルを作成し、迅速、適切に対応するよう努める。

Q 従事する射手へのサポートは。
A 射撃訓練で技術向上を図る。射手には市職員と警察職員が帯同する。従事する駆除隊員には報償金を支払い、事故による損害は市が責任を持つ。（産業部長）

Q 学校現場での指導や安全教育は。
A 目撃情報があれば警察のパトロールなどで登下校時の見守り体制を強化している。集団下校やクマ鈴も着用し、出前講座を活用して児童や生徒に指導している。（教育委員会理事）

Q 今後、市の部署を超えて全庁的なクマ対策が必要では。
A 緊急対応の場合は市長を本部長とし、全部長参加で府や警察とも連携して取り組む。（市長）



蒼土会

もりした けんじ
森下 賢司 議員



Q 鉄道館赤字、試算とズレた要因は A 体験装置の低調と城から誘導不足



開業から赤字が続く鉄道館フクレル

【その他の質問】

- 新文化ホールは民間資金と行政複合で財政負担減を

Q 令和6年度決算で、入館者目標6万人に対して3万7千人。目標入館料2550万円に対して712万円、目標と実績が大きく乖離した要因は。
A 体験型コンテンツの利用が伸びず、福知山城からの誘導も不十分。人件費も想定より増え、収支を圧迫した。

Q 今年度の状況と今後の見通しは。
A 現状は昨年度を下回る。体験装置の低調と山城からの誘導不足が続く。イベントや子育て世帯利用の促進、経費削減で改善を図るが黒字化は困難だ。

Q 甘い計画だ、当時の建設判断は。
A 旧ポップランド休止後に寄附の申し出、条件に沿った新施設と地元意見を踏まえ市負担抑制で建設した。

Q 廃止を含む抜本的見直しは。
A 鉄道の歴史を伝える役割と子どもの遊び場の機能で、観光の柱として位置付ける。基金活用で展示内容見直しなど収支改善を進める。（産業部長）



無所属・維新議員団

しおみ せいの
塩見 聡 議員



Q 教育課程編成の柔軟化への対応は A 既に柔軟に工夫を進めている



現行の学習指導要領
(出典：文部科学省)

【その他の質問】

- 入湯税を活用した持続可能な温泉施設について／契約事務適正化について

Q 次期学習指導要領の運用に向け「調整授業時間数制度」の導入が報道されているが、この制度に対する見解は。
A 「調整授業時間数制度」は多様な個性や特性、背景を有する児童・生徒や地域の実態を踏まえて必要に応じて各校で授業時間数を調整できるものであり、学習指導要領改訂の大きなポイントであると考えている。（教育長）

Q 次期学習指導要領に掲げる不登校児童・生徒をはじめ、多様な支援を必要とする子どもに対する「柔軟な教育課程の在り方」についての見解は。
A 次期学習指導要領の論点整理には、個々の不登校児童・生徒の実態に配慮した特別の教育課程を、必要に応じて編成可能とする仕組みを新設する方向で検討すべきと示されており、本市としても制度の方向性を踏まえつつ、既に現行の学習指導要領の枠内で柔軟な教育課程の工夫を進めている。（教育委員会理事）



新政会

かたやま まさき
片山 正紀 議員



Q けやき通りの落ち葉の処理は誰が

A 道路上も歩道も管理は市である



けやき通りの落ち葉の状況

【その他の質問】

- 本市の防災力の強化について
- 私立高校との連携と支援について

他

- Q** 落ち葉の処理は、誰がするのか。
- A** 市道（歩道も含む）の管理は市である。沿線の方々で処理されてきた。市は主に8月の「道の日」や、11月の「マラソン」の前に清掃を行っている。
- Q** 街路樹の落ち葉に対して、地域から苦情や伐採の要望は出ているか。
- A** 苦情は、落ち葉の処理の際に聞いている。伐採の要望は聞いていない。
- Q** 地域から伐採の要望が出たら、市は街路樹の伐採をするのか。
- A** けやき通りは、福知山市景観計画において、けやき通りまちなみ景観重点地区であり、通行上の安全に問題が無い限り、伐採は考えていない。
- Q** 今後の、落ち葉処理の考え方は。
- A** 市も引き続き処理は行うが、市民の皆様の支援を得ながら、本市の玄関口である都市空間の景観作りに寄与できるように努めていきたい。（建設交通部長）



地域政党ふくちやま

荒川 浩司
あらかわ ひろし
議員



Q 相談支援事業の委託料引き上げを

A 相談体制の充実へ引き上げを検討



障害のある人の生活を支える相談事業

【その他の質問】

- 憲法に基づいて平和な社会を
- 大江町の資源を活かしたまちづくりについて

- Q** 障害のある人の困りごとや助言を行う「相談支援事業」では人的資源が不足している。職員を確保し、事業を継続していくためには、委託料の引き上げが必要だが、その考えは。
- A** 相談体制の充実や障害のある人への相談支援を進めるために、委託料について検討していきたい。
- Q** 在宅の重度の障害のある人に対し、日常生活用具が給付されている。加齢や障害の重度化に伴い、排尿の失敗が増え、日常的に紙おむつを使わざるを得ない人たちが増えている。紙おむつは高価で負担が大きく、給付の対象を拡げてほしいとの要望があるが。
- A** 紙おむつの給付の対象は、先天性疾患に起因する高度の排便・排尿機能障害のある人となっている。給付対象は、「日常生活用具給付事業」の要綱に基づいて進めていきたい。（健康福祉部長）



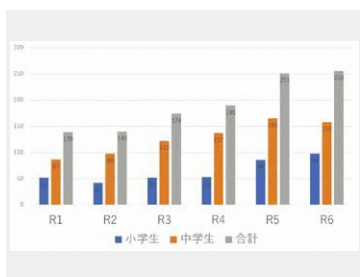
日本共産党福知山市会議員団

中村 初代
なかむら はつよ
議員



Q 不登校支援にICT活用への考えは

A 既存ツールを活用し準備している



令和元年～令和6年の福知山市不登校児童生徒数推移（議員作成）

【その他の質問】

- 押印廃止とオンライン申請による行政改革
- 福知山HANABI公民連携のあり方

- Q** 令和6年度長期欠席（90日以上）児童生徒の推移は。
- A** 小学校で30名、中学校で80名。前年と比較し、小学校が10名増加、中学校は5名減少している。
- Q** 自宅でのオンライン学習や双方向の学習支援を望む声は。
- A** オンライン学習などの要望がある場合は、授業の配信やミーティングツールを活用しコミュニケーションを取るなどの取り組みを行っている。
- Q** 外出が難しい児童生徒の学習機会を確保するために、オンライン学習支援の導入を検討する考えは。
- A** けやき広場では登録した児童生徒が自宅から通所できない場合を想定し、ミーティングや学習支援ができるように、現在準備をしている。それぞれの児童生徒にあった支援を児童生徒本人、保護者、学校と相談しながら実施していく。（教育委員会理事）



蒼士会

野田 晋介
のだ しんすけ
議員





福知山市議会公明党
おたに ようすけ

大谷 洋介 議員



Q 福知山医師会の市長要望の内容は。

A 今年度10月に福知山医師会他京都府耳鼻咽喉科専門医会会長から、「中等度難聴者への補聴器購入助成制度導入」についての提言があった。内容としては、早期から補聴器を装用する意義と必要性、補聴器が普及しない大きな要因である18歳以上の人が補聴器を購入するには、費用の全額を自己負担しなければならないことに対して補聴器購入助成制度の導入を要望された。（健康福祉部長）

Q 大橋市長の御所見は。

A 補聴器購入助成も含めた支援の在り方について、対象者の設定や申請方法、助成金額などを具体的に検討している。（市長）



補聴器

【その他の質問】

- ・福知山公立大学のこれからの10年について 他
- ・これからの防災対策について



地域政党ふくちやま
みずたに

水谷 タツヤ 議員



Q 三和で行われている「地域おこし」に対し、どのような支援を行っているのか。

A 三和ふれあいフェスティバルには対象経費の2分の1の補助と物資の貸出などの支援、ティラノサウルススレーは市が共催し支援を行っている。また、移住者交流会はスタッフや物資の貸出などで支援し、川合元氣まつりなどの各地域での取り組みに対しても、申し出があれば物資の貸出を行う形で協力している。

Q 地域おこしで行っている事業に対し、金銭的支援を増やす考えは。

A 三和ふれあいフェスティバルに補助金を交付、地域のまちづくり活動などには、福知山市まちづくり活動応援事業補助金や京都府の地域交響プロジェクト交付金の活用により地域のまちづくり活動を支援している。（市民生活部長）



三和の地域おこし

【その他の質問】

- ・太陽光発電設置規制について 他
- ・今後の水稲渇水対策について



日本共産党福知山市会議員団
よしみ じゅん

吉見 純男 議員



Q 公設三和診療所の診療再開にあたっては、運営に市が責任を持つ「国民健康保険診療施設」として、設置検討を行うよう求めて来た。地域住民アンケート回答結果、自治会会長・三和地域協議会の要望書も踏まえ、令和8年度の早期再開に向けた福知山市の検討状況について、答弁を求める。

A アンケートによる実態調査は地域にお住まいの約6割の方から回答を得た。現在、調査の結果や地域の要望、また、現状の医療提供体制などを総合的に検討しながら三和診療所の再開に向けて協議を進めている。診療所再開については、令和8年度中の再開に向け予算計上の時期、運営形態、診療所の開設日や開設時間などを含め、協議を進めている。12月18日開催の三和町自治会長会において、現時点で伝達できることを報告する。（健康福祉部長）



公設三和診療所

【その他の質問】

- ・市民の暮らしと生業を守る物価高騰対策は 他

Q 5年で職員95名減は困難では A 年度ごとに確認し、進めていく

職員体制について（医療職除く）

区分/年度	R1	...	R5	R6	R7	...	R12 (見込)
1 常勤職員	805		822	851	844		824
(1)行政職	800		808	835	828	▲20	808
うち消防士	129		129	137	140		155
(2)育休任期付	5		14	16	16		16
2 非常勤職員・ 会計年度任用職員 合計(1+2)	809		953	990	948	▲75	873
	1,614	...	1,775	1,841	1,792	...	1,697

【注釈】
・委託化等による削減は含んでいない。
・消防の定数は計画どおり実施します。（※130・※155）
・採用・退職の状況により年度間の増減については変動します。

福知山市業務効率化と人員配置、職場環境づくりの一体改革資料抜粋・改変

【その他の質問】

グローバル人材育成の恒常的な教育機会創出は／アフター万博の取り組み

Q 飛躍的に進歩するAーを先進自治体並みに取り入れ、改革を断行しては。
A ICT技術の活用に取り組んでいる。試行段階だが、今月から全職員が生産Aーを業務に活用する取り組みを始め、職員研修も行なっている。（市長）

Q 経常収支比率が前年比2・7ポイント増の96・4％となり、現状、本市は類似する自治体よりも職員数が多い。財政が厳しいのはもちろん理解できるが、今までも行財政改革を行なってきた本市が今後5年間で正職員20名、会計年度任用職員75名の計95名の職員を減らすのは厳しいのでは。具体的な目標やスケジュールは。
A 事業を見直す影響も考慮する必要がある、事務・事業の廃止などは慎重に進める。年度毎の具体的な数値目標は立てていないが、進捗状況を年度毎に確認し、5年後に類似団体平均並みにしていきたい。（市長公室長）



新公会

小松 遼太 議員



Q 市街東部地域の計画道路の推進を A 実現に向けて京都府と連携を図る



T字路から先に延伸が計画されている都市計画道路「前田岩間線」

【その他の質問】

・違法建築物の撲滅について市の果たすべき役割は

Q 都市計画道路、「多保市正明寺線」、「前田岩間線」は平成25年の路線網見直しにおいても将来的に必要な路線としているが、事業着手の兆しが見えない。各々の路線の重要性とその方向性は。
A 多保市正明寺線については、重要な路線と認識しているが、家屋が密集する地域が膨らんで行けば、費用対効果の検証を行い、ルート変更を行う場合には、住民の意見を踏まえて慎重に判断する必要がある。前田岩間線については、長田野工業団地と兵庫県との接続で市の産業発展に寄与する重要な路線と捉えている。（建設交通部長）

Q 前田岩間線は岩間地域内では既に用地確保が終わっている。残りは山林等の500ほどで事業化しやすいが。
A 現在、他2工区の事業実施中であり、これらの進捗を図りながら、次の路線検討を進めていきたい。（市長）



新公会

高橋 正樹 議員



Q 三段池公園の通信不具合の実態 A 通信環境調査し改善策を検討



平時の総合体育館とエントランス広場

【その他の質問】

・インフルエンザ対策 学校現場の現状と課題について

Q 公園全体の通信環境について、市はどのような状況だと把握しているか。
A 多くの利用者が集まるイベント時に通信状況が悪化するとの認識があるが、通常利用では通信に関する苦情や要望はない。（建設交通部長）

Q 三段池公園総合体育館における通信環境の課題認識と、特設公衆電話に加えた安全確認手段の確保方針は何か。
A 過去の避難者から通信不具合の申し入れはないが、三段池体育館ではNTT西日本との協定に基づき特設公衆電話を設置し、衛星電話や移動基地局車の要請など大規模災害時通信を確保していく。（危機管理監）

Q 三段池公園の通信環境改善について、検討する考えはあるか。
A 災害時の通信確保を強化し、公園全体の環境を調査の上、必要な改善策を検討・対応していく。（市長）



新公会

井上 雄一 議員





委員会活動報告 総務防災委員会

「防災・減災の取り組み」と 「地域共生を推進する公立大学の取り組み」

防災・減災の取り組み

活動日 11月13日(木)
場所 岡山県倉敷市役所

岡山県倉敷市真備地区は、平成30年7月豪雨災害からの復興に向けた「真備緊急治水対策プロジェクト」に基づき、小田川と高梁川の合流点を下流に付け替える大事業を5箇年の工期短縮のうえ無事達成された。

避難行動要支援者個別避難計画の作成に際しては、防災及び福祉関係職員のみならず、全庁的な取り組みとして数多くの職員が携わっておられ、本市においても非常に参考にさせていただけの取り組みであると感じた。

また、計画的な「くらしき防災フェア」の開催により、幅広い防災教育の推進にも努められ、未曾有の大災害を風化させない自治体の強い意気込みを感じた。



岡山県倉敷市

地域共生を推進する公立大学の取り組み

活動日 11月14日(金)
場所 新見公立大学

新見公立大学は、広域事務組合により設立された短期大学から改組転換の後、地方独立行政法人新見公立大学に移行された大学であり、設立経緯は福知山公立大学と似通っている大学である。

看護学科を中心とする健康科学部と、助産学専攻科、大学院看護学研究科等で構成されており、地域ニーズに呼応できる人材養成機関であるとともに、運営に関しては、年間約13億円の運営費を約4億円の学生納付金等と約9億円の市からの運営交付金で賄われており、安定した経営環境にあると感じた。

また、新見公立大学が取り組まれている「地域共生推進センター」は、大学が持つ学術的資源と地域社会のニーズを結びつける「橋渡し役」として、大きな役割を担っていると感じた。



新見公立大学



委員会活動報告 教育厚生委員会

熊本市「妊娠内密相談センター及び乳児院」、 八尾市「不登校児童生徒支援事業」の行政視察

「妊娠内密相談センター」の取り組みについて

活動日 11月4日(火)
場所 熊本市役所

孤立出産によって失われていく命を救ってきた慈恵病院「このとりのゆりかご」と、そこから派生した行政の取り組みを聞くことができた。「このとりのゆりかご」預け入れ状況として、平成19年から令和6年末時点で193件とのことであった。妊娠内密相談センターでは、「相談者に寄り添い時間をかけて信頼関係を築くこと。命を守りたい。母子共に幸せになる手立てを考えている。」との言葉は、すべての福祉施策に通ずるものであると感じた。



熊本市

「熊本市乳児院」の取り組みについて

活動日 11月4日(火)
場所 熊本市乳児院

熊本市乳児院は、「子どもの権

利擁護の代弁者」として家庭での生活が困難な乳幼児の養育を行ってきた。こどもたちにとっての「もう一つのおうち」を目指し、安心・安全な環境を提供されている。

「不登校児童生徒支援事業」について

活動日 11月5日(水)
場所 大阪府八尾市

八尾市教育センターで、八尾市の不登校児童生徒の支援事業は、「誰一人取り残さない八尾の教育実現」を目指して、支援の充実・ICT活用など多様な教育機会や居場所づくりに取り組まれている。特に、オンライン学習支援により児童生徒用端末を活用した学習は画期的であると感じた。八尾市ではこういった取り組みから不登校児童生徒が減少しているとのことである。本市においてもこどもファーストを重視した学習支援のあり方について深掘りできればと感じたところである。



八尾市教育センター



委員会活動報告 産業建設委員会

公共交通の課題についての行政視察と 有害鳥獣対策強化に向けた京都府への要望活動を実施

活動日 10月15日(水)
場所 福知山市役所

地域づくり組織との 意見交換会

公共交通空白地有償運送事業に取り組み三和地域協議会と大江まちづくり住民協議会の方々と、事業の現状・課題や運転手確保の苦労について意見交換を行った。



意見交換会

活動日 11月10日(月)
場所 綾部市役所

市バス事業「あやバス」の 取り組みについて

市バス以外に民間バス等がない中で事業を守り抜くという強い決意で取り組まれている姿に感銘を受けた。また、幼少期からバスに親しめるよう、様々な方策を展開されていることについて学んだ。

活動日 11月12日(水)
場所 愛知県瀬戸市役所

住民バスの取り組みについて

大規模団地内で住民主体に運行される「住民バス」と市内コミュニティバスを視察し、複数自治会の費用負担とボランティア運転手による運行が地域コミュニティ醸成に寄与している事例を学んだ。

活動日 11月13日(木)
場所 愛知県新城市役所

デマンド交通の 取り組みについて

市町村合併によって創設された地域自治区制度を基盤とするデマンド交通（Sバス）の現状と課題を調査し、地域実情に即した交通システムを住民が考え、協議会で運営する仕組みを学び、大いに参考とした。

活動日 11月20日(木)
場所 京都府福知山総合庁舎

有害鳥獣対策強化の要望活動

京都府へ有害鳥獣対策強化を要望し、捕獲・防除対策の強化への財政支援やクマ・シカなどによる人身被害回避や安全対策の強化などを求める要望書を提出し、質疑応答や意見交換を通じて継続的な対策強化を強く訴えた。

委員会活動報告 由良川改修促進 特別委員会

住民の皆さんの声を議会へ 由良川改修に関する「出前懇談会」を実施

活動日 10月21日(火)
場所 市民交流プラザ
ふくちやま

出前懇談会



ご案内

委員会では7月に、市や京都府、国交省福知山河川国道事務所との勉強会や現場視察8月には京都府、国交省へ要望活動を行ってきた。それらを踏まえ、住民の皆さんと懇談会を開催し、意見交換を行った。

これまで浸水被害に遭われた地域の方々などから多くの要望や意見を聞かせていただき非常に貴重な機会となった。

【主な意見・要望】

・右岸側の内水対策について、宅地嵩上げだけでなく、ポンプ場の設置なり抜本的な対策を早期にお願いしたい。
・宅地嵩上げの方が費用対効果は確実であるが、ポンプ場の設置が優先ではないか。

・由良川改修全体で予算の確保が重要となってくる。予算確保をお願いしたい。
・宅地嵩上げは早急にしたい。ただきたい切実な問題である。
・マスプロダクツ型排水ポンプの精度は。
・右岸側の内水対策について、築堤区間を過ぎての宅地嵩上げはありえないと国交省からあったがその辺りの見解は。
・高畑の築堤の進捗状況は。



市民との意見交換

多様な人材確保へ 議員報酬等の議論進む

深刻化する議員のなり手不足

近年の地方議会では、深刻化する議員のなり手不足、議員の多様性の低さ、無投票当選の増加、投票率の低下といった課題を抱えています。そうした中、議会で活躍する人材を確保するための環境整備のひとつの側面として、議員報酬についての議論が全国的に広がっています。

福知山市の報酬等とその検討

福知山市の議員報酬は、平成15年の減額改定以降、20年以上にわたり現状維持で据え置かれていました。議員定数は平成18年合併時の32人から段階的に削減し、現在は24人となっています。この間、社会情勢の変化や物価の上昇、議会改革による議会・議員の活動量の増加など、議員を取り巻く環境は大きく変化してきました。平成23年の国の法改正では、それまであった退任後の年金制度も廃止されています。

本委員会では、平成29年度以降、今後の議員報酬のあり方を中心に検討を進めています。令和7年度の委員会活動では、10月までに10回の委員会を開催し、オンライン

研修や議員アンケートの実施、他市の状況調査などを行い、議論を重ねてきました。

「議会力・議員力」のアップ 多様な人材が活躍する議会に

議員報酬についての議論は、議員のなり手不足解消のみならず、人材の多様性を確保することでもさまざまな地域課題を解決していくための「議会力・議員力」のアップのための議論です。地方議会では女性議員や若手議員の占める割合が低く、全国の市議会議員の



8月にはオンライン研修をふまえて議論した

中で女性が全体に占める割合は約20%、年代別で20〜30歳代が全体に占める割合は10%以下となっています。本市議会ではさらに低く、女性議員の割合は9%、30歳代までの議員は4%の水準です。

政策に新たな視点や価値観を取り入れ、多様化・複雑化する住民ニーズや地域課題に 대응していくためには、多様な人材が議員として活動しやすい環境を整える必要があります。

議員報酬等に関する 「中間報告書」

本市の議員報酬の推移、全国・京都府内・類似団体との比較、議会の活動量の変化、選挙における投票率の推移、議員の属性、物価・民間賃金の状況といった調査内容や、それをふまえた議員アンケートの結果を「中間報告書」にまとめました。10月末に全議員で共有し、引き続き議論を深めていくことを確認しました。

中間報告書の
内容はこちらへ



今後に向けて

本委員会では、議論の内容を広く周知するとともに、有識者からの意見聴取や市民との意見交換などの取り組みを予定しています。取り組みを通じて議員報酬の適正なあり方についてさらに慎重に議論を深め、令和8年度中のできるだけ早い時期に最終報告を取りまとめ、結論を示していきたいと考えています。



10月末に全議員で共有した「中間報告書」



議会をもっと身近に

SNSやホームページ更新中!



福知山市議会

@fukuchiyama_shigikai



フォロー
してね

「議員って堅苦しい…」「近寄りづらい…」??

そんなこと
ない!!

議員1人1人の熱い想い
人柄、個性を切り取り発信中



議員の素顔をのぞき見!?

Instagramでは、「お題」を決めてそれに対する議員の回答を掲載!
これまでに、こんなお題に答えてきました。

- 議員が選ぶ いがいと福知山
- 無人島に1つだけ持っていくなら
- 議会だより発行(約31年前)のあなたは? など

全文は、公式インスタでチェック!
あなたの推しが見つかるかも



Facebook

議会の日程や、各種案内
など



ホームページ

議会だよりだけではつたわらない議会のこと、
Live配信や録画配信
議会改革の取組や議事録公開



編集後記

読まれ、見られ、感じられる広報誌へと、紙面刷新に、委員会の編集会議はいつも賑やかです。若手(?)の委員長・副委員長以下、委員間で楽しい発想が飛び交います。今号で目立って変わったところは一般質問者のコーナーの構成です。よりコンパクトになり、一ページに議員が三名ずつ三段にポンポンポンと載る形になりました。実は、ギリギリに、もつとぐつと引き付けるアイデアがないか、考えてみてと指示があり、私も、斬新でも奇抜でもないですが、この編集後記も書き直しました。文章一つにも自分が現れるもので、取り残されないように弛まず自分を磨き、心を開いて世の中を呼吸していこうと励んでいます。

(広報広聴委員会

委員 足立伸一)



